

患者様の心にいつも寄り添って

エキサイだより

[緊急特集]

エキサイ人インタビュー 感染対策室

当院の新型コロナ対策

[やさしい医学]

脱水

原因と対策方法について

[旬を食す]

胡瓜

vol.
104

2020
Summer

ご自由にお持ち帰り
ください



〒454-8502 名古屋市中川区松年町4-66
Tel<052>652-7711 Fax<052>652-7783
<http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp>

明日

新美南吉

花園みたいにまっている。

祭みたいになってる。

明日がみんなをまってる。

草の芽、

あめ牛、てんと虫。

明日はみんなをまってる。

明日はさなぎが蝶になる。

明日はつぼみが花になる。

明日は卵がひなになる。

明日はみんなをまってる。

泉のやうにわいている。

らんぷのやうに点ともってる。



新型コロナウイルスにワンチームで対応しています！



二神 諒子
感染対策室
専従薬剤師(感染制御認定薬剤師)
2019年4月から専従薬剤師に。当院で約15年勤務。



横井 博子
感染対策室
専従看護師(感染管理認定看護師)
現職に就き約10年。当院で約23年勤務。



小島 由美
感染対策室長
血液内科医師。
当院では約18年勤務。

この冬から春にかけて、日本全土を巻き込みながら新型コロナウイルスの嵐が吹き荒れました。名古屋掖済会病院でも対応に追われ、不安を感じられた患者様も多かったことと思います。当院ではどのような対策がとられていたのか。感染対策のエキスパート3人にインタビューしました。

どんな時でも患者様を受け入れる

名古屋掖済会病院は、新型コロナウイルス感染症に對して比較的早い対応をとることができた医療機関です。

救急の現場では日頃から未知の感染症に遭遇することを想定し、感染対策に取り組んでいます。今回の新型コロナウイルス感染症に限らず、あらゆるウイルスや細菌による院内感染を起こさないよう配慮しています。

また、愛知県内でも比較的早い段階で新型コロナウイルス感染症の患者様を受け入れたことで、職員の意識が高まり、マニュアルの整備や物品の確保に取り組んだことがある

意味、功を奏したとも考えています。

もちろん、ウイルスの実体や治療法も明確ではない状態でしたが、平時から積み重ねている感染対策の延長ととらえることで冷静、迅速に病棟内を整備し、患者様の不安を取り除く対策を打ち出せたのだと思います。

私たちにあって、ウイルスによる感染症は特別なものではありませんでした。ただ、今回の新型コロナウイルスに對しては、社会的不安があまりにも大きく、より密度の高い対応と、医療に携わる私たちが「こまめでやっているのだから大丈夫ですよ」という明確な基準を提示する必要があります。さらに、地域の中核病院である当院の大切な使命のひとつに救急医療があります。全職員が救急で運ばれてくる患者様が新型コロナウイルス

自分が感染したら、病院や病棟を閉鎖することになる？ そうしたら患者様はどうなるの？ 家族の事はどうしたらいいのだろう？ 次々に答えのない疑問が湧きでてしまうのです。実際、仕事を辞めようと考えたスタッフがいるという話も聞きました。

当院の早い対応のひとつに、院内託児所の設置がありました。実際、保育園や学校が休みになるなど、私たちの生活も混乱していましたから、院内託児所の設置は、大きな朗報でした。病院が職員のことを考えてくれていると感じられた出来事でした。

愛知県が「大府市にある『あいち健康の森』に軽症者の受入施設を設置した際、医療スタッフの派遣に對していち早く手をあげたのも当院です。しかも、院内での募集に自ら手をあげるスタッフが多かつたことに驚かされました。スタッフの一人ひとりが医療者としての使命感を動機に行動する姿勢は、当院の強みのひとつであると改めて感じました。

第2波への備えはすでに始まっている

5月下旬から終息に向かったかに見える新型コロナウイルスですが、感染症はなかなか手強い病気です。私たちはすでに第2波を想定し、対策を進めています。振り返ると、もっと早い段階でやってあげば

よかつたと思う反省点もあるので、第2波が到来する前に第1波の教訓に基いて対応のブラッシュアップを図っておきたいのです。

感染症はひとつの病院で流行するというよりは、地域全体を巻き込んで広がっていくものです。前述の通り、第1波では早い対応がとれた当院は、他の病院へ情報を提供することで、経験を共有することができました。今後も地域で連絡を取り合い、感染制御について地域で考える土壌をさらに充実させていきたいと考えています。

ウイルス感染症に罹っている可能性を想定していました。どんな時でも患者様をお断りすることはなく、受け入れるのが当院の方針です。今回もその理念が貫かれたのです。

対応の柔軟さと決断の早さが救うもの

今回導入した事例のひとつに「電話診療での処方箋発行」の整備がありました。当院にとっては初めてのことです。通常診療を継続することが大前提ではありませんが、いつ何が起るかわからない中で通院されている患者様に不利益が生じないように、最大限の配慮をしたのです。

電話でのご相談もたくさんいただきました。受話器の向こうから状況をお話になった後「受診してもいい

ですか？」とお聞きになるので、「どうぞ、受診してください」とお答えすると、「受診していいんですか?! ありがたいのですが」という言葉がたびたび返ってきました。おそらく、様々な医療機関に問い合わせたものの不安を払拭できず、薬にもすがらないで当院に電話をかけてこられたのでしよう。そんなお声を聞くたびに、受診したらいけないと思っ

て我慢している患者様が多いことを実感しましたし、同時に、患者様が気兼ねなく受診できる病院で働いていることに誇りを感じたりもしました。ここで、少しだけ打ち明け話をさせてください。

私たち医療従事者も、姿の見えない新型コロナウイルスと闘っていました。それは、自分の健康や命を損なうのではないかというのではなく、もし

多くの人が大変な経験をしましたが、マスクを使うことや手洗いの仕方が上達し、どんな場所が危険なのかを察知する感覚が磨かれてきていることは心強い限りです。

この様な状況のなか受診された患者様が、「先生こそ、大丈夫？ 気をつけないとダメよ」などと激励されたことも多く、それらの優しいお言葉の数々から、毎日勇気をいただいています。

新型コロナウイルスを通して得た経験は、病院にとってワクチンを打つようなものなのかも知れません。人体と同じように、ワクチンを打つことで免疫力が高まり、より強い病院になれる。名古屋掖済会病院は今後もよりよい医療の提供に努め、地域医療の最後の砦となる病院をめざしてまいります。



ご寄付御礼

医療従事者への感謝の気持ちとして、当院に多くの寄付が寄せられました。
この場をお借りして皆様に厚く御礼申し上げます。



セブンイレブン様 食品などの物資



平安閣様 お弁当



富士コーヒー様
金箔入スティックコーヒー



布マスクのご寄付も。



ロート製薬様
リップクリームなどの物品



手書きの応援メッセージも届きました。
ありがとうございました。

他、多数の企業様からご支援、ご寄付をいただきました。

- フジッコ(株)様
- トヨタ自動車(株)様
- ベストリンクインターナショナル(株)様
- 愛知県立大学看護学科様
- 有限会社 中京繊維整理工場様
- 朝日サービス株式会社様
- RATION JAPAN(株)様
- 日本バイオコン株式会社様
- ららぽーと名古屋みなとアクルス様
- 株式会社 Serge源's様
- ハローケア様
- 港ロータリークラブ様

2020年6月12日現在



3月末から始まった小学校の休校措置。小学校が休校となり勤務を続けることが困難な救済会病院職員向けに、臨時託児所「エキサイ学校」を開設しました。



当院の託児所職員が持ち回りで児童の預かり体制を取りました。これにより、休校で職員が不足することなく通常通りの診療に臨むことができました。

当院では禁煙の推進のため、毎週定期的に禁煙ラウンドを行なっています。この日は外来棟正面玄関から救命救急センター東側、病院南側をまわり、入院棟正面まで見回りました。喫煙されている方はみえませんが、タバコの吸い殻があちこちに散見されました。ご自身と周りの方の健康のために禁煙をしましょう！
名古屋救済会病院は敷地内全面禁煙です。



News 01 当院の新型コロナウイルス対策

News 02 禁煙ラウンド

エキサイニュース



救済会病院の4月から6月のニュースをお伝えします。



栄養科
取越 清志

今月の
テーマ

「胡瓜」

きゅうり

「最もカロリーの低い果実」としてギネスブックに認定されている胡瓜は、90%以上は水分で出来ています。カリウム等のミネラル類も同時に摂取出来るため、熱中症予防に効果的な野菜です。

胡瓜の冷汁

材料【4人分】

- 胡瓜……………1本
- 木綿豆腐……………1/4丁
- 鰯の干物……………1尾
- 青じそ……………3枚
- みょうが……………1個
- 味噌……………大さじ4と1/2
- いり胡麻(またはすりごま)……………小さじ2
- だし汁……………500ml

※かつおと昆布のだし、水出し煮干しだし、熱湯を注ぐだけの時短だしなどを事前に冷蔵庫で冷やしておきます。

作り方

- 1 鰯の干物は魚焼きグリルで焼き、皮と骨を外して身をほくします。
- 2 木綿豆腐はペーパーで包み、水切りします。
- 3 青じそは軸を除いてせん切りにします。みょうがは縦半分に切り、薄切りにします。胡瓜は小口切りにし、塩をまぶして5分おき、水気をしぼっておきます。
- 4 いり胡麻をすり、味噌を加えて混ぜます。ボウルの中で少しずつだし汁を加えながら溶きのばし、良く混ぜ合わせます。※味噌は事前に焼くことで香ばしさが増し、風味がアップしますので、時間に余裕があればやってみてください。
- 5 豆腐を手で崩しながら加え、胡瓜、青じそ、みょうがを加え、冷蔵庫で良く冷やします。
- 6 器に鰯を分け入れ、5を注ぎます。

【新鮮な胡瓜の選び方のポイント】
太さが均一で、へたの切り口が瑞々しいものを選びましょう。イボがしっかりとっているのも新鮮な証拠です。

【保存方法】
胡瓜の表面に水分がついているとそこから傷み始めますので、まわりの水分をよくふき取ってから保存するのがポイントです。1本ずつキッチンペーパーや新聞紙などで包み、さらにラップで全体を包み縦にして保存すると長持ちします。

ひとくちメモ

今回の
テーマ

脱水

原因と対策方法について

やさしい
医学

第103回

脱水とは？

脱水とは体液が失われ、身体にとって不可欠な水分と電解質が不足している状態です。日常の中での「脱水」は水分量が少なくなること、と単純に考えてよいでしょう。自分が脱水状態かは「口渇感(口の中や喉が激しく渴く)」でわかります。また、尿の量が少なく、色も濃い黄色であれば、それも脱水の証拠のひとつです。



どんなときに脱水になるの？

夏の暑い時期や運動後には、大量の汗をかくことによって脱水になります。入浴でも、発汗することによって脱水になります。また、下痢や嘔吐により脱水に陥ることもあります。



脱水になりやすいのは

乳幼児と高齢者は、口渇感を感じにくかったり、水を飲むという行動を自分から進んでとらないことがあり、脱水に陥りやすいものです。周囲の人が十分にサポートしてあげましょう。

脱水の予防

水分をこまめにとること、脱水を起こしやすい環境の改善、外出時などの体温調節の工夫、健康な体の保持を行って脱水を予防しましょう。

脱水になったら

脱水になるとのどが渴くので、普通は自分で水分を摂取します。しかし、脱水になったけれども水が飲めない場合や、下痢や嘔吐がひどくて口からの水分摂取では間に合わない場合には、点滴が必要になりますので、医療機関を受診してください。大量に汗をかいたり、しばらく暑い場所にいる、脈が速くなったり、めまいやぼーっとするなどの症状が現れた場合にも、脱水による症状かもしれないので、受診をお勧めします。



救急科 部長 高木省治

医師からのひとこと

脱水症の予防はこまめな水分補給です。ORSと呼ばれる経口補水液が適しています。水1Lに砂糖40gと食塩3gで出来上がりです。グレープフルーツやレモンを一絞りと飲みやすくなります。

ちょっとした待ち時間や脳トレに

間違い探し

上下のイラストを見比べて、違っている場所を探してみましょう。
全部で8か所あります。答えは左ページの下をチェック!



みなさまの 声

同病で4回目の入院になるが、看護師の方のレベルが非常に高く、年々レベルアップしている。親切フレンドリー・気遣い全てにおいて100点である。この様なレベルの総合病院は市内にも中々無いと思う。担当医の方も同様に優しく親切であった。

(6東病棟)

ドクター!看護師・スタッフのチーム医療は見事で安心できました。皆さんとても親切で患者さんに寄り添ってくれ感謝しています。

(5南病棟)

娘に明るく優しく接して頂き人見知りの娘が珍しく楽しそうにしていました。夜間の着替え、シーツ交換もテキパキして頂き



助かりました。ありがとうございました。

(3南病棟)

人生初入院。色々な方の助けを借りありがとうございました。今後十分気をつけ再発をしない努力をしたいと思います。

(2南病棟)

看護師さんも言葉遣いも丁寧で優しい。リハビリの先生も優しい(ヘルパーさんも)。全て大満足です。ありがとうございました。

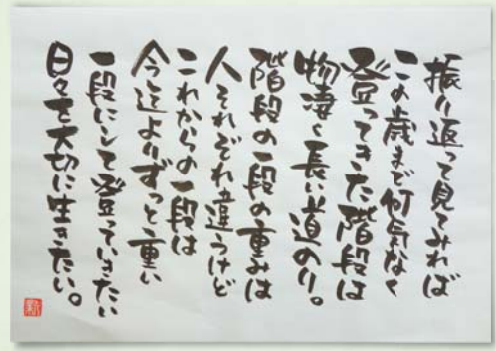
(2東病棟)

眼科の佐藤先生には感謝しています。事細かに説明してくださる対応に、この病院で良かったです。

(救命病棟)

病室がとてもきれいで落ち着いて過ごせました。

(包括病棟)



楽詩書 コーナー

楽詩書とは、当院で入院されていた新司さんの書き綴った書です。

寄付のご案内

当院は公益社団法人であり、「特定公益増進法人」として定められています。ご寄付をいただいた個人または法人は、税制上の優遇措置が受けられます。当院の活動に対しご理解とご賛同をいただき、ご支援を賜りたく存じます。

詳しくはホームページまたは当院庶務課までご連絡ください。

エキサイだより vol.104

発行/名古屋掖済会病院
〒454-8502 愛知県名古屋市中川区松年町4-66
TEL052-652-7711
http://www.nagoya-ekisaikaihos.jp

[編集者のつぶやき]
今回の「旬を食す」のテーマは胡瓜。
このコーナーの料理は撮影のために栄養科の先生が実際に調理しています。毎回料理に合った器やランチョンマットも用意してくださっているのですが今回はさらにお花までも写真映えるようにと、取越管理栄養士がわざわざ持ってきてくれました…!
「旬を食す」は当院の栄養科の皆さんの手厚い協力のもと、完成しています。

間違い探し答え ●赤い提灯に「祭」の文字がある ●猫が手に「うわ」を持っている ●黒猫の尻尾の向き ●黒猫の耳の形 ●花火の形 ●さきの子わが綿菓子になっている ●女の子の上の星 ●女の子の星 ●女の子の浴衣の花びらが一枚欠けている